



# 日本センチュリー交響楽団 オーケストラ コンサート

【指揮】阿部 未来

【司会・ナレーション】高田 瑞希

(びわ湖ホール声楽アンサンブル)

©RINZO



©井上嘉和

## 【プログラム】

- ・J. ウィリアムズ：オリンピック・ファンファーレ
- ・エルガー：威風堂々 第1番
- ・モーツァルト：交響曲 第25番 ト短調より 第1楽章
- ・モリコーネ：ニューシネマパラダイス
- ～指揮者体験コーナー～
- ・久石 譲：オーケストラストーリーズ「となりのトトロ」(ナレーション付)



5/18の公演当日の時点で3歳以上18歳以下のお子様を無料招待いたします(先着順・数量限定)。詳しくはチラシ裏面をご覧ください。

2025. **5.18** 日  
 守山市民ホール・大ホール

街を歩けば **音楽に出会う**

14:45 開場 / 15:30 開演 / 16:50 終演予定

全席指定 (税込) 一般：2,000円、25歳以下：1,000円  
 高校生及び18歳以下：500円

※3歳以上有料、3歳未満入場不可。  
 ※出演者・プログラム等はやむを得ず、事前予告なしに変更する場合がございます。

主催：守山市、守山市教育委員会、公益財団法人守山市文化体育振興事業団  
 主管：公益財団法人守山市文化体育振興事業団



1/19 (日)  
 10:00 発売

### ■■■プレイガイド■■■

守山市民ホール	077-583-2532
キタダレコード	077-582-3251
守山市駅前総合案内所	077-514-3765
チケットぴあ(P=285-556)	<a href="https://t.pia.jp">https://t.pia.jp</a>
ローソンチケット(L=56400)	<a href="https://l-tike.com/">https://l-tike.com/</a>
CNプレイガイド	0570-08-9999
e+ (イープラス)	<a href="https://eplus.jp">https://eplus.jp</a>



今年のテーマは「～つなぐ、音楽～」。

日本センチュリー交響楽団の演奏で世界と繋がり、皆さまを音楽の旅へと誘います。どこかで一度は耳にしたことがある名曲、子どもたちにぜひ聞いてもらいたい曲などでオーケストラの素晴らしさを身近に感じていただけます。また、演奏を聴くだけでなく、指揮者体験コーナーもご用意しており、お子様から大人の方まで楽しんでいただける盛りだくさんのプログラムでお届けします。

### J.ウィリアムズ： オリンピック・ファンファーレ

演奏会のオープニングを飾るのはジョン・ウィリアムズが1984年のロサンゼルスオリンピックのために作曲した「オリンピック・ファンファーレ」です。トランペットを中心とした金管群の力強い響きは壮大かつ華やかで、オリンピックの開会式にふさわしく、その後も様々な場面で使用されるスタンダードな楽曲となりました。1985年にはグラミー賞を受賞し、名実ともにオリンピック史上に残る名曲として高く評価されています。

### E.エルガー： 威風堂々 第1番

「威風堂々」第1番は、壮大で力強くも美しい旋律が特徴で1901年に初演されました。1895年より毎年開催されているイギリス最大のクラシック音楽祭「BBCプロムス」のラストナイトでは、中間部に歌詞がつけられた『希望と栄光の国』が大合唱され、イギリスの伝統や文化を象徴する作品として、第2の国歌のように親しまれています。

### W.A.モーツァルト： 交響曲 第25番 ト短調より 第1楽章

1773年、モーツァルトが17歳の時にザルツブルクで作曲されました。生涯に書いた多くの交響曲の中でも短調はこの「25番」と「40番」の2曲のみです。劇的で疾風感溢れる第1楽章は、アカデミー賞にも輝いた映画「アマデウス」の冒頭にも印象的に使用されていました。

また、人気グループSnowManの最新アルバム『RAYS』に収録されている「EMPIRE」では、この楽章の旋律がサンプリングされ、クラシック音楽が新たな形でポップカルチャーに取り入れられています。

### E. モリコーネ： ニューシネマパラダイス

「ニューシネマパラダイス」は、1988年に公開（日本公開は翌1989年）された同名映画の感動的なテーマ音楽です。映画はシチリアの小さな映画館を舞台に、少年と老映写技師の温かい交流を描き、多くの感動を呼びました。特にメインテーマ「Cinema Paradiso」は広く知られ、柔らかなメロディーと情熱的なオーケストレーションが特徴で、映画音楽の名作として愛されています。

### 久石 譲： オーケストラストーリーズ「となりのトトロ」

令和7年4月に日本センチュリー交響楽団の音楽監督に就任する久石譲氏が初めてオーケストラに接する子どもたちと大人のために編曲・構成した作品です。今回はびわ湖ホール声楽アンサンブルの高田瑞希さんの語りでお届けします。



### 阿部 未来 (指揮) Mirai Abe, Conductor

1985年秋田県生まれ。2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科器楽専攻(ピアノ)卒業。2009年同大学院科目等履修生作曲・指揮専攻(指揮)修了。指揮を広く上淳一、船橋洋介、三河正典、時任康文の各氏に師事、また、飯森範親氏の薫陶を受ける。アフィニス夏の音楽祭2010「山形」に指揮研究員として参加。2011年ロータリー財団国際親善奨学生としてドイツ国立ドレスデン「カール・マリア・フォン・ウェーバー」音楽大学指揮科に留学。

帰国後2015-19年度神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者、また2021-22年度セントラル愛知交響楽団アソシエイトコンダクターをつとめる。これまでに、東京都交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、山形交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、静岡交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、大阪交響楽団、京都市交響楽団、広島交響楽団、東京佼成ウインド、オオサカ・シオン・ウインド、東京混声合唱団等、各地の実演団体に客演。2020年度山田貞夫音楽財団山田貞夫音楽賞並びに特選受賞。2024年度より名古屋音楽大学非常勤講師。

### 日本センチュリー交響楽団 (管弦楽) Japan Century Symphony Orchestra



井上 嘉和

街に響く。心に届く。

1989年に活動を開始し、大阪府・豊中市を拠点に活動するオーケストラ。現在、飯森範親が首席指揮者、秋山和慶がミュージックアドバイザー、久石譲が首席客演指揮者を務める。

ザ・シンフォニーホールで開催するシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」に加えて、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズを展開する。オーケストラ体感コンサート「タッチ・ジ・オーケストラ」をはじめ教育プログラムや地域連携事業にも力を入れている。2024年12月に楽団創立35周年を迎えた。

オフィシャル・ホームページ <https://www.jcso.or.jp>



### 高田 瑞希 (司会・ナレーション) Mizuki Takada, Narrator

京都市立芸術大学声楽専攻卒業、併せて真声会賞、京都音楽協会賞、佐々木成子記念奨励金受賞。同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻を首席修了し、京都市長賞を受賞。

令和2年度公益財団法人青山音楽財団奨学生。第76回全日本学生音楽コンクール大学の部大阪大会第2位、全国大会入選。

これまでに篠部信宏、松原友、清水徹太郎の各氏に師事。日本ドイツリート協会会員。現在、びわ湖ホール声楽アンサンブルメンバーとして活動中。

【主催】 守山市、守山市教育委員会、公益財団法人守山市文化体育振興事業団

【主管】 公益財団法人守山市文化体育振興事業団

【推進機関】 ルシオール アート キッズフェスティバル推進委員会

【企画運営】 守山市、守山市教育委員会、公益財団法人守山市文化体育振興事業団、立命館守山中学校・高等学校、滋賀次世代文化芸術センター、株式会社みらいもりやま21

【後援】 滋賀県、滋賀県教育委員会、株式会社エフエム京都、e-radio エフエム滋賀、びわ湖放送株式会社、NHK大阪放送局、守山市有線放送農業協同組合

(順不同)

■■■■■■■■ 下記、無料招待等の取り扱いは守山市民ホール窓口のみとなりますのでご注意ください ■■■■■■■■

### オーケストラ コンサート 無料招待に 関して

- 子どもたちに、本格的な実演芸術の鑑賞・体験などをする機会を提供するための支援事業です。
- 5/18 の公演当日の時点で3歳以上18歳以下のお子様を無料招待いたします (小学6年生以下は要保護者同伴)。  
※ 招待枠のお申し込みは事前予約のみとし、当日の受付はございません。  
※ 招待枠は100席です。先着順にて定員になり次第終了となります。
- 同伴する保護者 (子ども1名に対して1名まで) は、一般料金の半額で入場できます。  
※ 保護者1名につき引率できるお子様は3名までとします。  
※ 半額枠のお申し込みは事前予約のみとし、当日の受付はございません。  
※ 対象枠は50席です。先着順にて定員になり次第終了となります。

※ 詳細や注意事項はホームページにてご確認ください。

